

## 当社グループと未来に向けての SDGs

### 時代に沿った物流システム構築

#### 時代のニーズにこたえる物流システム



当社グループは、物流システムにIT技術を導入し、お客様と当社グループが情報を共有するために物の流れの見える化を進めてまいりました。

#### 今後の取り組み ～新技術による「運ばない物流」～

当社グループでは、「運ばない物流」を更に進化し、持続可能な社会の実現に向けて新技術の導入を進めてまいります。

- 倉庫管理システムにAIを導入し、食品ロスへつながる提案を目指します。
- 配送管理システムにAIを導入し、配送の合理化によるCO2削減を目指します。
- ロボット等を導入し、センター内作業の安全化・合理化をすすめ、人とロボットが共に活躍するハイブリットなセンター運営を目指します。

#### さらにその先 ～更なる持続可能な開発に向けて～

私たちビーインググループは「運ばない物流」を提案し実現する総合物流企業です。「運ばない物流を提案したら、ビーインググループの仕事が減りませんか？」と聞かれることがあります。しかし、「運ばない物流」とは物流システムの合理化であり、お客様の物流コストの削減だけでなく、持続可能な社会を実現するための社会貢献事業と考えこれまで実現してまいりました。物流のパラダイムシフトが進む現在において、物流の在り方は今後大きく変化することが予想されます。私たちは「Being（存在し続ける）」の名のもとに、10年後、さらに300年先へ、新たなビジネスモデルへの進化を伴い、持続可能な社会の実現に向け変化し続けます。

【ビーインググループ】未来に向けてのSDGs 1-1

ビーインググループはSDGsの考えに賛同し、事業を通じて地域社会への貢献と地球環境保全に、謹んで取り組んでまいります。